

# 第2回 光市コミュニティ推進基本方針策定懇話会

日時：2013年4月27日(土) 13:00～17:00

場所：地域づくり支援センター

## プログラム

- 光市コミュニティ推進  
基本方針策定懇話会  
13:00～17:00 2013.4.27
1. 開会あいさつ
  2. ファシリテーター紹介
  3. ワークショップ
    - (1) 前回のふりかえり
    - (2) 疑問の抽出・整理・発問
    - (3) まとめ
  4. 質疑応答
  5. 次の案内

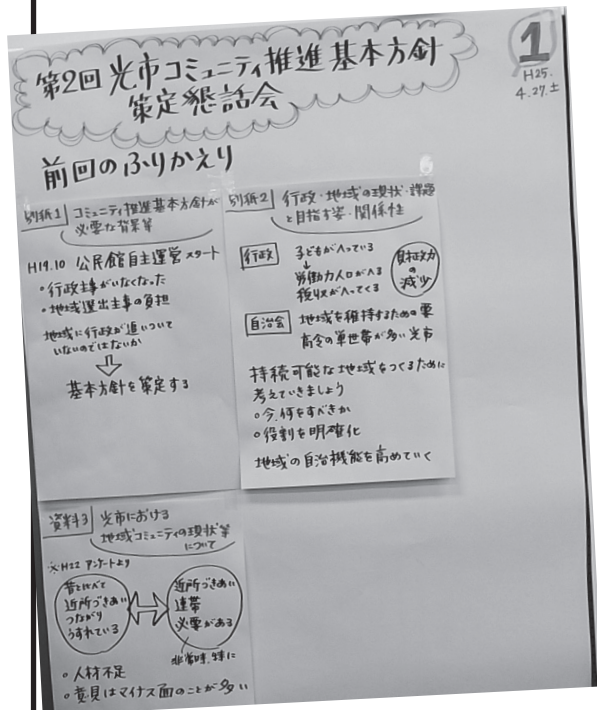
## 今日のねらい

- ① 疑問の解消  
前回の資料を振り返って、分からないこと、疑問に思っていることを共有します。
- ② 懇話会のゴールを共有  
懇話会の位置づけや、基本方針とはどのようなものかを確認します。



## 1. 前回の振り返り

- ・コミュニティ推進基本方針が必要な背景
- ・行政・地域の現状・課題と目指す姿・関係性
- ・光市における地域コミュニティの現状等について



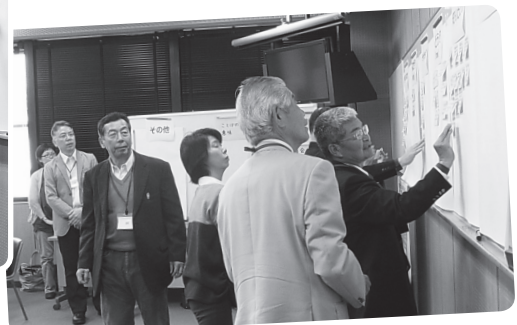
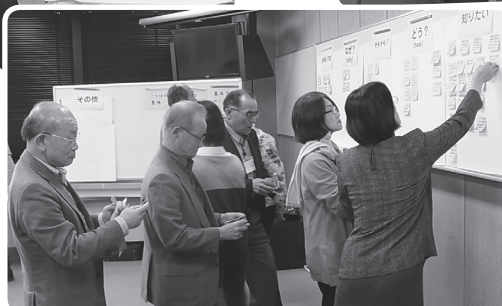
## 2. 疑問の抽出

振り返りをもとに、疑問や提案をふせんに書き、内容ごとに分類しました。



### 疑問を分類

- ・ yes/no
- ・ なぜ？
- ・ そもそも？
- ・ どう？
- ・ 提案
- ・ 知りたい



### 3. 疑問に対する回答

ふせんの疑問について、市職員が回答したり、委員のみなさんにご意見をいただきました。

市と地域が同じ立場で、一緒に考える！



#### 基本方針とは…

全地域共通・光市全体としての大きな枠組  
ページ数：30ページ程度

「光市は、こう考えているんだ！」と分かる枠組

**疑問の抽出・整理・共有**

2 H25. 4.27.土

疑問	回答
懇話会 おらい いつまで?	役割：課題に対する解決策を考えていく ↓ 市：まとめて、方針の案を作る ↓ たまたまを見てまた意見交換 H26.3月 策定 ← それまでの9回 おつきあいたい 大きな枠組を話し、決めていくのが懇話会 全部で多くて30ページくらいかな。 懇話会 — したい話がある場 委員会とはちがう 今日の話を地域に持ち帰って、地域の人と話し合いたい
12地域共通?	市全体のららばん、市全体のもの 12地域共通のもの 包括したもの 単位自治会の集合体 = 連合自治会 食推進、地区社協なども含める
連合自治会 のとは?	あわせたものが コミュニティ
公民館と生涯学習	施設そのものに生涯学習がある 地域づくりの拠点でもある 火節ではグリーンランド 地域をみんなて経営していく 自分たちの地域の自由度は高くなる 自分たちで優先順位をつけたり、選択したりして いかなくてはならない

3 H25. 4.27.土

連合自治会、地区社協などの団体に話は？

開連団体は？ お金のこと、庁内で整理しはからやしていく  
開連団体へはまだ話をしていない  
連合自治体 — 一加入制、会費をとっている  
関係をよく考えていかなければいけない  
公暮の人は、1人1役だが、いつもの役をこなしている人  
1人1役にして広げていかなければいけないと思う  
目的が明確でない  
自主運営がスタートしたと見えてくる課題  
対話が不足していた  
地域と行政の話はあいてきていけば、自主運営の課題は出てこなかったのではない  
行政と市民の関わり — この懇話会でもつなげてい  
現場で実際に困っていること  
地域に関わっていない  
民間活力の活性化による活性化  
行政改革（導入）  
財政的なカット → 地域へ  
浅江地区 決して先進的ではない  
いろいろノウハウをもった方に力をかりて、各部門で活動しているが、うまくいっているか検証が必要  
H17年「地域づくり推進会議」これをベースにして  
→ H19 コミュニティの取組 委員も続けてきている  
地域に伝えている 地域づくり推進委員、学校、商店街は  
他の地域は、地域に伝わっていない 学校、商店街は  
地域づくり推進部 つながっている  
自分たちが自分たちのまちを知ろう  
→ いよいよマップ更新  
浅江でつくってマップ（学生が作成）  
「東江浜美術館」ホームページ立ちあげた — 発信、反響あり

5 H25. 4.27.土

次回は  
現状の課題（別紙2）をもっと足していこう  
各地区のこと、みなさんが思っていること  
地区の人に話を聞いてもらって、それを出すのもいいですね  
公民館の方、若い人、家族、団体の人など

4 H25. 4.27.土

質疑応答

中身によっては、区別が難しいものもある  
これは行政、これは地域と  
行政が主体、地域が主体、両方ものはあるだろう  
→ たしかに密接に相互に関わることもあるが、方針としては役割が書けることも…難しい  
方針にどう表すが、幅をもたせざるを得ない程度項目が出てから考えた  
懇話会で今後方針を出しても、行政はたてわりである  
ディスカッションした結果が、このくらいの中まで反映できるのか？  
→ そのために、庁内で横串をさす、機能するよう  
「これからのまちづくりへの参加」する人が減っている現状  
こういった市民の現状もよく考えて、話し合っていく必要がある

#### 次回は…

地域の課題・不安などの現状を、新しい提案につながるかたちに整理します。

地域のみなさん（公民館主事さんや、若い世代）にも意見を聞いて、材料をふくらませておいてください！

4 H25. 4.27.土

今の公民館、コミュニティ一番かわったと思うものは何？

連合自治会 — 運動会だけの関わり  
↓  
全てに関わるようになった  
宗像市 — 全ての地域の散歩マップがある  
カジェトを人をつなぐ → できる（しかけ人がいる）  
作る → できる  
非常時でない時に、交流の場をつくる  
「役員には話したくない」という人たちも、どう巻きこむか  
光市の多くの地域では、まだ「コミュニティ」という言葉も知らない人多く、自主防災組織が立ち上がっていないところも多い、それを志す必要  
立ちあげのノウハウ必要  
いろいろアイデア → 実行にうつす フェーズ  
人の巻きこみ  
行政と地域の協働 → 1+1が2以上になる  
行政が公費を担ってきたが、それだけでは難しいところ  
市全体の「公」を担う行政  
地域、地元にベースにしたコミュニティ  
テーマで動くNPO  
重なる部分は一緒にせよ  
今まで行政に頼っていた地域のことは、地域と行政  
資料など提供できたら次回に。

協働の意識を育めるには？

人口はホントに少なくなるの？  
年々構成の変化  
市はどこう思っているの？

市はどこう思っているの？